東北駆け込み寺

いろは横丁だより

2025.07.01
58号

2025年度総会で新理事2名就任が決定

2025年6月28日に開催された2024年度の総会で新たに2名の理事の就任を決定いたしました。
2024年までの理事は全員が留任で2025年度は6名体制で運用いたします。
留任理事　代表理事：織笠　英二　　理事：高橋　亘、阿部　博子、竹田　桂右

《新任理事挨拶》

吉田　計

暑い日が続きますね。皆さん、大丈夫でしょうか。この度、理事をお引き受けすることになりました吉田計です。どうぞ、よろしくお願いします。
織笠さんの面接を受けたのが2020年。仕事で震災対応に追われる中、個人でも援助力を持ちたいと思い、何かと資格だけはとり経験を積んでいた時でした。NHK特番の歌舞伎町駆け込み寺玄さんのイメージでいたら、出てきたのは今のトレンドだとジャムおじさん風の洒脱な紳士。「来るものは拒まず去る者は追わず」の言葉だけ！は覚えています。織笠さんの人間力で活動は格段に広がってきています。「生きているだけで最強」に少し＋αができるよう微力ですが頑張ります。

保積　雅子

私は、自分自身の経験からも誰かに話をすることを重要視しています。それは、他愛もない日常会話から始まります。会話を進めていく中で、本人も気付かなかった自分自身の気持ちに気付き、気持ちの整理を始めます。聴き手は、その話を否定せずに「聴く」こと。そこに技術はいらず、この瞬間の相手の話に耳を傾け、相手に敬意をもって対応する。プロではない良さが、“東北駆け込み寺”にあると感じています。
話をしてくれた人の心が、ほんの一瞬でも軽くなること、そして、どなたかの役に立つことができれば嬉しく思います。微力ではございますが、ボランティアが気持ちよく活動できることに尽力して参ります。どうぞ宜しくお願い致します。

東北駆け込み寺石巻ハウスにエアコン寄贈

東北駆け込み寺の石巻地区の活動拠点である石巻ハウスは、日ごろの地域支援活動が認められてライオンズ国際協会からエアコンの寄付を頂きました。
国際協会からの寄付は宮城県で初とのことです。
誠にありがとうございます。





居場所ギャラリー7月7日オープン

居場所とギャラリーを組み合わせた居場所ギャラリー「PERTiCA」が7月7日にいろは横丁相談室1階にオープンします。本ギャラリーは、安心してSOSを出せる「第3の居場所」として、アート作品の鑑賞や静かに過ごせる空間を提供しながら、悩みを抱える方への寄り添い支援を行う、新しい支援モデルです。また、オープンを記念して、仙台のアート・コレクティブ「アート・インクルージョン」の表現者による「ワンダフルワンダー展」を開催いたします。

みんなの
いばしょと
アートギャラリー
PERTiCA



2025年6月の相談状況

【相談内容別】

・心の問題	15件
・職場の問題	8件
・お金の問題	4件
・家庭の問題	3件
・病気の問題	3件
・友人知人問題	3件
・恋愛	1件
・孤独、寂しい	1件
・生活全般	1件
・介護の問題	1件
・DV家庭内暴力	1件
・性の問題	0件
・近隣トラブル	0件
・その他	2件
合計	43件

【年代別】

・10代	0件
・20代	13件
・30代	9件
・40代	11件
・50代	5件
・60代	0件
・70以上	0件
・不明	5件
合計	43件

【男女別】

・男性	20件
・女性	22件
・不明	1件
合計	43件

【6月のボランティア延べ人数　104人】

相談員ボランティア募集中
tohoku.kakekomidera@gmail.com
一般社団法人東北駆け込み寺
〒980-0811 仙台市青葉区一番町2丁目3-28
022－200－6002